

2022 年春学期/アラバマ大学 帰国生アンケート

※注意※ ここで記載されているアンケート回答は**全て個人の主観によるもの**であり、あくまで『参考情報』としてみなさんに開示しています。**正しい情報とは限りません**ので、その点について了承した上で留学準備に活用してください。

1. 授業について

授業の形態や進め方はどんなものでしたか。

クラス別に分かれてそれぞれのレベルで授業を受けた

コミュニケーションを取りながら話し合いをしながら授業を進めていきました。

読み書き、話す聞く、文法の3つの授業がありそれぞれレベルが6段階あった。授業は基本的にグループワークが主だった。

クラスのレベルを決めるテストがあり、点数によって6つのレベルに分かれている。ライティングが一番難しく、70分程度の時間で400~500文字を書かなければならない。スピーキング、リスニングは毎週テストがあり、プレゼンの準備が大変だった。文法のクラスは難しくなく、基本的なこと確認する感じだった。

Reading and Writing (RW)、Speaking and Listening (SL)、Structure の3科目を履修しました。RWではレポートの書き方を一から学びました。分構成をはじめとして、接続詞やレポート作成時の禁止事項等を習得しました。小テストがあり理解度を確認することができました。SLではリスニングを中心とした授業でした。授業の初めにクラスメイトとテーマに沿って10分間ほどの会話をしました。テストはディスカッションやプレゼンテーションを行いました。Structureは授業中に学内にいる現地学生に質問をするフィールドワーク等、教室外での活動もありました。

クラス人数、日本人と留学生比率、留学生の出身国などについて教えてください。

日本人が半分、他の留学生が半分だった

クラスの人数は20人未満くらいでクラスによっては半数以上が日本人の学生でした。

下半分のクラスでは日本人の割合が7割くらいだった。

比較的ラテン系の人が多い印象だった。日本人と留学生の割合は半々くらいだった。私のクラスには、コロンビア、コンゴ共和国、サウジアラビア、中国の留学生がいた。

クラスは10人程度の少人数クラスでした。その中で半分が関西外大生、残りの半分は中国人、コンゴ人、コロンビア人、サウジアラビア人の生徒がいました。

クラスの雰囲気はどんなものでしたか。

私は少人数クラスだったのでそれぞれが積極的に答えていた

みんなが好きなように発言したり、先生が授業を進めるというよりはみんなが進めるといったようなものでした。

手を挙げずに発言ができる。

先生の問いかけで手を挙げて発表する日本の形式はなく、自由に発言することができる雰囲気でした。以前、手を挙げて指名されるのを待っていたところ、なんで手を挙げているんだ？自由に発言していいんだよ先生から言われました。また、授業中グループワークが多く、生徒同士はもちろん、生徒と教師間の関係もよく、楽しい雰囲気です。

授業の中で取り上げられたトピックで印象に残っているものは何ですか。

英語で即興で劇をした

日本人が多いためか日本の街並みなどを紹介した授業は楽しかったです。

社会問題を取り上げた時にそれぞれの国で違って面白かった。

授業を受けるにあたって工夫していたこと、努力していたことはなんですか。

なるべくたくさん発言するようにした。間違えてもいいから話すことが大切だと思った

分からないところはその場で聞いたり、メモを取って後すぐに聞きに行ったりと、先生との交流を深めようとしていました。

メモを取って、分からなかった所は先生に聞いたり、チューターを利用したりした。

わからない時は必ず質問していました。どの先生も優しく、わかるまで教えてくださいました。

2. 滞在先・自由時間の過ごし方について

ルームメイトはいましたか。	ルームメイトはどこの国の人でしたか。
0人 (0人)	
1人 (4人)	日本

通学手段	通学時間	主に食事はどこでとっていましたか。
徒歩 (3人)	0分~15分 (3人)	大学内のカフェテリア (4人)
自転車 (1人)	0分~15分 (1人)	

部屋に用意してあったものは何ですか。	自分で用意したものは何ですか。
ベッド、机、棚	薬、布団、タオル、服、スリッパ、足マット、ベッドカバー
ベット タオル 2枚 電子レンジ 鏡	枕カバーベットシーツ
ベッド、冷蔵庫、電子レンジ	延長コード
ベッド、シーツ、枕、机と椅子、タンス、タオル(バスタオル2、フェイスタオル2)	掛け布団、ハンガー、スリッパ、シャワーセット

寮生活をする上で、日本と違って戸感ったこと、驚いたこと。

あまり綺麗ではなかった

ずっとエアコンついている

夜遅くまで騒ぐのが当たり前の人が沢山いた。

シェアルームの中にソファがありました。靴を脱がないアメリカではソファの上に靴を履いた足を置くことに抵抗を感じました。

寮生活を快適に過ごすためのアドバイスをお願いします。

とにかく冷房や暖房が効きすぎるので体温調節するものがあるといい。自炊ができるようにレンジでできる系(パスタや袋麺)の100均の物を持っていくとすごく重宝する。掃除を自分でしなければならぬので着いた週にクイックルワイパーを買うのがオススメ。持って帰ってもいいし基本的になんか使う

部屋をきれいにしよう

寮の人となるべく早く打ち解ける、

シェアルームは外国人がたくさん来るので、たくさん利用した方がいいと思います。私たちは毎晩シェアルームにいました。

パソコンは持参しましたか	携帯電話	インターネットは部屋から接続可能でしたか。	その際に費用はかかりましたか。
はい (4人)	日本の携帯をそのまま持参(0人)	ワイヤレスで可能 (1人)	いいえ(4人)
		LAN ケーブル/ワイヤレス共に可能(1人)	
いいえ (0人)	日本から SIM カードを持参(4人)	不明 (2人)	

大学主催のプログラム/イベント/ボランティア/サークルなど。	学内/学校近辺でよく利用した施設やお店など
大学の友達とイースターやパジャマパーティーのイベントに参加した	近くのアジア料理店によく行った。ボーリングをしたり誰でも利用できるラウンジでよく話していた
現地の人とご飯を食べたりピクニックをした	友達と publics というスーパーに行ったり、大きな芝生の公園で遊んでいた。
キリスト教の人達のディナーに誘われて毎週一緒に食事をしていた。	タコベル、パブリックス、ターゲット
休みの日は現地の友達とお出かけに行きました。カフェやセイリング、寮の近くの公園でピクニックやスポーツをして過ごしました。また、キリスト教の集まりに参加し、ディナーを行いその後に聖書の読解を行いました。学校の行事は様々で、イースターパーティなどたくさんイベントに参加しました。イベントなどに参加する度にたくさんの友達ができました。出会いをきっかけに学校でランチやディナーを一緒に食べました。	学内のジムは無料で利用できました。トレーニング以外にもバスケットやバレーをして運動をしました。また、学外の車で 10 分のところにある、小さなショッピングモールによく行きました。ご飯屋さんの他に、ボウリングなどもあります。学期内であれば、学外もスクールバスが通っているので、モールの近くまで無料で行くことができました。

3. 留学前準備について

留学前に取り組んだ準備
少しでも英語に触れるようにしていた。行く場所の情報をとにかく色々調べていた(周りのお店やロコミなど)
アメリカの文化について調べた。
知り合いの外国人と話す練習をした。

留学前にしておけばよかったと思う準備
もっと単語力が必要だと思った
単語を沢山覚えていけばよかった。
日本の事を調べる、キリスト教についてもっと知っておく

日本から持って行って役に立ったもの、または喜ばれたもの
抹茶のお菓子、味噌汁
ジップロック
日本のお菓子、扇子、漫画
日本の食べ物、アニメ関係のグッズ、洗濯ネット、歯ブラシ、サングラス

日本から持っていく必要のなかったもの
あまりなかった。結局使ったものが多い
柔軟剤
薬、コンタクトの液
パソコン(ipad も一緒に持っていったため)、マスク

日本から持参すればよかったと思ったもの
レンジ系の調理用品、クイックルワイパー、鍋、タッパー
毛布
薄目の服
圧縮袋、クリアファイル

4. 留学費用について

お金をどのように準備しましたか。	日本円でいくらぐらい準備しましたか。
クレジットカード2枚、デビットカード2枚、現金10万円	クレジットカードは多分30万円の上限、デビットは制限なし
master card American Express	10万
クレジットカード	クレジットカード100万 現金4万
クレジットカード2枚、キャッシュカード1枚、現金	クレジットカード(家族カードと上限30万)、キャッシュカード20万、現金6万

現地で支払った住居費と食費を教えてください。	テキスト代と通学費はそれぞれいくらぐらいかかりましたか。
各学期で30万円ほど払った	中古で入手すると安いですが大学の売店さんで買うと3万円ぐらいする
20万ほど	テキストは4万ほど通学費は無料
45万	4万
忘れました	通学費は0、テキスト代は一冊\$5~\$70。教科書による。新品を購入することも可能だが、中古本を学内の売店で購入できたり、上のクラスの友達から元値の半額程度で譲ってもらえることもある。

旅行(大学主催以外)をした場合の期間、費用、行先、手配方法など
5泊6日でフロリダのディズニーランドとユニバーサルスタジオに行った。飛行機を使った。値段は結構かかってしまったけどとてもいい思い出になったし、今までで一番楽しかった時間になった
ロサンゼルス10万ほど
1週間フロリダ、20万
アトランタとロサンゼルスに行きました。アトランタにはグレイハウンドというバスを使いました。LAには飛行機を使いました。どちらもネットを使って自分たちで予約を取りました。旅先ではディズニーやユニバーサル、ショッピングなどをしたので、たくさんお金を費やしました。

その他旅行や買い物など個人的費用は何にいくらぐらいかかりましたか。

月で15万から20万程、食費や買い物に沢山使った

5万円くらい

20万

旅行やお洋服、アクセサリやバック等(100万程度)

5. 学習面について

語学力・コミュニケーション能力の自己分析

コミュニケーション力が上がった、また自己肯定感が上がった

日常会話できるようになった

語学力は伝えたいことは伝えられるようになった

最初は英語で話すことが得意ではないという自覚があったため、恥を捨てきれずあまり積極的に英語でコミュニケーションが取れていなかった。授業や友達と遊びに行く回数が増えるにつれて、恥はなくなり楽しく会話できるようになりました。また相談ごとを海外の友達にすることもありました。

留学前の目標とその達成度

友達を作るという目標を達成できた

普通の会話なら聞き取れて話せるようになった

言いたい事を言えるようになるのが目標だったからその点は達成出来た。

留学前は英語を流暢に話せるようになることを目標にしていたのですが、4ヶ月弱という限られた中でその目標は達成できませんでした。私にとってこの目標を達成するにはもう少し時間が必要だったと感じます。

留学を通しての成長ポイント

海外での生き抜く力や友達を作る方法などがわかった

初めての人とでも問題なく話せるようになった。

留学前/留学中/留学後の語学学習に対するモチベーションの変化

友達と沢山話せるように勉強した。

留学後が1番モチベーションが高かった。

留学中 100%力を振り絞った瞬間

ボランティアで日本を紹介する時のプレゼン

空港、病院

留学先大学の良かった点

すごく大きい大学でほとんどの設備が揃っていた、ずっと住みたいぐらいいい大学だった、イベントも毎日沢山開催されているので積極的に参加する方がいい

日本人が少ない 日本関心欲が高い 治安がいい

大きいキャンパスで、先生も生徒もいい人が多かった。